

## 広島市現代美術館指定管理者の業務実施状況（平成 28 年度）の概要・評価

### 1 施設名及び指定管理者等

(1) 施設名及び所在地	広島市現代美術館（広島市南区比治山公園 1 番 1 号）
(2) 指定管理者等 （非公募により選定）	(1) 名称及び所在地 公益財団法人広島市文化財団 （広島市中区加古町 4 番 1 7 号） (2) 指定期間 平成 26 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日 (3) 指定管理料の限度額（4 年間分） 1 3 億 3 4 0 万 7 千円

### 2 実地調査の実施状況

区 分	内 容
実施年月日	平成 29 年 1 月 20 日（金）及び平成 29 年 2 月 24 日（金）
実施内容	業務実施状況の確認、職員へのヒアリングを行った。

### 3 業務の実施状況

平成 28 年度の状況		市の 評価
(1) 管理業務の実施状況		
ア	市民の平等利用の確保策の実施状況 (7) 広島市現代美術館条例等関係法令を遵守し、理由もなく市民の施設利用を拒んだり、不当な取扱いが生じないように、研修等により、職員に周知徹底を図り、市民の誰もが平等に利用できるように対応している。 (4) 講演会等の入場について、先着順の平等入場を実施している。	○
イ	事業の実施状況 次の事業を実施している。 (7) 展覧会等の開催 特別展 4 回、収蔵作品展 3 回、普及事業、その他 (4) 文化情報の収集・提供 市民サポートスタッフの公募、質問箱の設置、パンフレットの発行など	○
ウ	維持管理業務等の実施状況 次の業務を実施している。 (7) 現代美術館の特別利用の許可に関すること。 (4) 現代美術館への入館の制限に関すること。 (9) 現代美術館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (エ) その他市長が定める業務	○

平成28年度の状況				市の評価
(2) 指定管理料等の収支状況				○
ア 平成28年度の状況				
区分	計画 (ア)	実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	
収入(a)	3億4,153万3千円	3億5,666万2千円	1,512万9千円	
指定管理料	3億1,536万9千円	3億1,536万9千円	0千円	
利用料金	2,524万2千円	1,342万6千円	△1,181万6千円	
その他	92万2千円 前年度繰越金(0千円) 負担金収入(92万2千円)	2,786万7千円 前年度繰越金(2,696万9千円) 負担金収入(89万8千円)	2,694万5千円 前年度繰越金(2,696万9千円) 負担金収入(△2万4千円)	
支出(b)	3億4,153万3千円	3億5,050万7千円	897万4千円	
差引(a) - (b)	0千円 次年度繰越金(0千円)	615万5千円 次年度繰越金(615万5千円)	615万5千円 次年度繰越金(615万5千円)	
イ 特記事項 指定管理料と利用料金の合計では賄えない支出については、前年度繰越金等により対応しており、運営に支障は生じていない。				
(3) その他				
ア 利用者ニーズの把握及びそれを踏まえた管理運営の実施状況（指定管理者によるアンケートの実施等） 質問箱を設置し、市民のニーズを踏まえた事業・管理運営ができるように努めている。				○
イ 個人情報保護への対応状況 個人情報保護規程、個人情報保護方針及び個人情報に関する運用マニュアルを作成し、職員の周知徹底を図ることにより適切に対応している。				○
ウ 情報公開の実施状況 情報公開規程及び情報公開実施要領を作成し、職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。				○
エ 緊急事態、不法行為等への対応状況（防災、防犯などの安全対策を含む。） 自衛消防隊を組織するほか、緊急時対応マニュアルを作成し、職員への周知徹底を図ることにより、利用者の安全対策や緊急事態への適切な対応を行っている。				○
オ 苦情・要望への対応状況 「広島市現代美術館クレーム等対応マニュアル」を作成し、職員への周知徹底を図ることにより、適切に対応している。				○
カ 配置人員及び職員研修の実施状況等 (ア) 配置人員（4月1日現在） 18人 (イ) 職員研修の実施状況 障害者差別解消法の施行に伴う広島市職員対応要領に関する研修（4月）、指定管理者導入施設に係る関係法令研修（6月）、CS（顧客満足）・接遇研修、著作権セミナー（9月）、公務員倫理研修（10月）、主任（係長）研修（10月）、ミュージアム IPM 研修（10月）、福祉研修（11月）、日本博物館協会中国支部研修会（11月）、人権研修（12月）等 (ウ) 労働基準法等の遵守状況 雇用契約、賃金計算、労働時間管理について適正に実施しており、また、最低賃金額を遵守している。				○
キ 自己評価の実施状況 四半期ごと及び年度末に自己評価を実施している。				○
業務の実施状況の評価				A

#### 4 施設の利用状況

平成28年度の状況				市の評価	特記事項
ア 利用者数等				B	平成28年度は前年度より利用者数は増加したものの、改修工事に伴う休館（54日間）等により数値目標を達成できなかった。  今後も、目標利用者数の達成に向けて、魅力のある特別展の充実、ワークショップ・講演会等の普及事業活動や広報活動を強化し、引き続き利用促進を図るよう指導した。
目標利用者数 (ア)	利用者数実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	達成率 (イ) / (ア)		
13万8,100人	12万9,430人 (11万37人)	△8,670人	93.7%		
※ 前年度実績 12万54人（増減率7.8%） ※ 利用者数実績の補正の考え方 空調設備改修工事に伴う休館により開館日が46日減ったことから、次の数値を加算する。 利用者数実績 ÷ 開館日数（261日） × 46日					
イ 利用促進策等の実施状況					
(ア) 広報等の充実（SNSを取り入れたウェブサイト公開、チラシの配布、関係団体への働きかけ等）					
(イ) 指定管理者の提案により実施した取組					
a 年間パスポート「モカパス」の発行					
b 現代の美術に関心を持ってもらうための体験型ワークショップ、現代美術講座、市内小・中学校を対象とする美術館利用促進事業（送迎バス運行）など教育普及プログラムの実施					
c 鑑賞教育ガイドの作成					
d 障害者・社会福祉施設入所者等とその介護者の特別展観覧料の全額減免					
e 市内3美術館（広島市現代美術館、広島県立美術館及びひろしま美術館）による共同事業の実施（共通パンフレットの作成等）					
f 年末年始の休館日の変更 （12月29日～1月3日→12月27日～1月1日）					

#### 5 利用者の満足度

アンケートの実施結果等	市の評価	特記事項
市と指定管理者が共同で実施したアンケート調査（標本数475件）ではサービス内容などの満足度については、満足81.1%、不満が3.8%であった。	A	

#### 6 評価

区分	市の評価	特記事項
<b>評価（5段階評価）</b>	<b>4</b>	
業務の実施状況	A	
施設の利用状況	B	
利用者の満足度	A	